

# 生物化学的測定研究会 第22回学術シンポジウムプログラム

## 「生態系保全を目指す生物化学的アプローチによる応用研究」

地球温暖化や化学物質などによる生態系への影響が危惧されており、生態系保全分野における生物化学的測定法の貢献が期待されています。本シンポジウムでは、特に若手の研究者を中心に、生態系保全を目指す生物化学的アプローチによる応用研究についてご紹介していただきます。

ご関心のある方は、早めに事務局まで参加申込みいただきますようお願いします。

■期日：2017年（平成29年）11月17日（金） 13:00～17:00（受付 12:30～）

■会場：国立大学法人愛媛大学農学部 本館2階 大会議室

〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7 (<https://www.ehime-u.ac.jp/overview/access/tarumi/>)

■オーガナイザー：鑑迫典久（愛媛大学大学院農学研究科 環境計測学教育分野 教授）

石橋弘志（愛媛大学大学院農学研究科 生態系保全学教育分野 准教授）

### ■プログラム

- 13:00-13:05 開会の挨拶  
鑑迫典久（愛媛大学大学院農学研究科 環境計測学教育分野 教授）
- 13:05-13:45 講演1 「太陽光植物工場における農作物生産のための植物診断ロボット」  
高山弘太郎（愛媛大学大学院農学研究科 緑化環境工学教育分野 准教授）
- 13:45-14:25 講演2 「植物ホルモン（オーキシシン）攪乱物質検出法の確立」  
山岸隆博（国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター 特別研究員）
- 14:25-15:05 講演3 「クロロフィル遅延発光を用いた藻類バイオアッセイ技術」  
勝又政和（浜松ホトニクス（株）中央研究所第8研究室 主任部員）
- 15:05-15:20 休憩
- 15:20-16:00 講演4 「魚類エストロゲン受容体のリガンド応答性の研究-進化と多様性を考慮して」  
宮川信一（和歌山県立医科大学 先端医学研究所 講師）
- 16:00-16:40 講演5 「ゲノム編集技術を用いた個体レベルの迅速な遺伝子機能解析」  
鈴木賢一（広島大学大学院理学研究科・ゲノム編集技術研究拠点 特任准教授）
- 16:40-16:55 総合討論
- 16:55-17:00 閉会の挨拶  
石橋弘志（愛媛大学大学院農学研究科 生態系保全学教育分野 准教授）
- 17:30-19:30 情報交換会

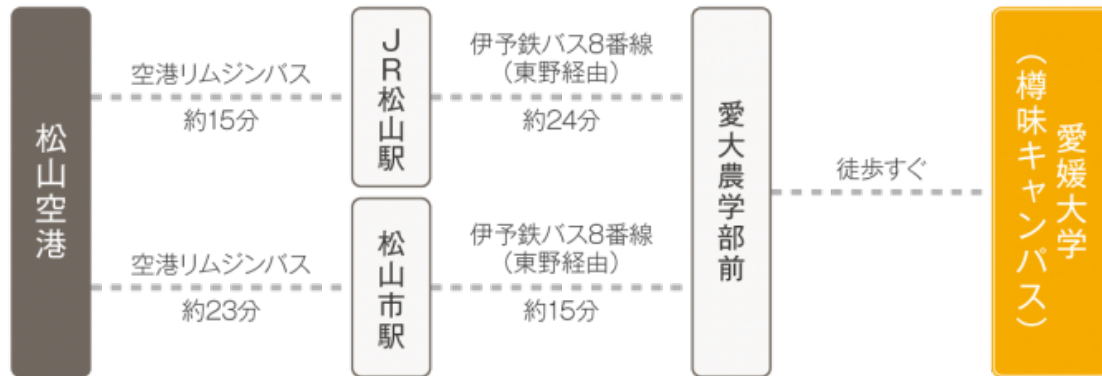
■参加費：会員；3,000 円（要旨集込み）、非会員；5,000 円（要旨集込み）、  
学生；無料（要旨集 2,000 円）  
情報交換会；5,000 円（参加者のみ）

■協 賛：国立大学法人愛媛大学大学院附属環境先端技術センター

■会場案内：

【住所】〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7

【アクセス】



問合先：生物化学的測定研究会事務局（担当：照沼、石川）

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町2-7-1

京都電子工業株式会社 東京支店内

TEL：03-5227-3151 FAX：03-3268-5592

E-mail：[kem.bas.j@kyoto-kem.com](mailto:kem.bas.j@kyoto-kem.com)

HP：<http://www.bas.j.info>

## 参加申込

### (1) FAX での申し込み

下記必要事項を記入して事務局へFAX 送付 (03-3268-5592)

### (2) E-mail での申し込み

下記必要事項を記入して事務局へE-mail 送付 ([kem.basj@kyoto-kem.com](mailto:kem.basj@kyoto-kem.com))

### (3) 申込時の必要事項 (記載例)

生物化学的測定研究会第22回学術シンポジウムの参加を申し込みます。

会員種別 : 会員 (個人・法人)、非会員

情報交換会参加 : 参加、不参加

氏名 :

勤務先 :

郵便番号 :

住所 :

TEL :

FAX :

E-mail :

\*参加費は当日受付でお支払い下さい